

令和元年度道德教育推進連絡会議(第1回)

令和元年度道德教育関連事業等について



広島県教育委員会
義務教育指導課
大橋 美代子

豊かな心を育むひろしま宣言 ~育てよう心の元気!~

感じていますか
子どもたちの「心の元気」!

すべての子どもたちが 生き生きと夢や希望を語ること
社会の一員としての自覚を持ち たくましく成長していくこと
それが私たち大人の願いです

しかし、子どもたちをとりまく現実はどうでしょう
楽しい出来事は後をたません
ルールを守る意識は薄れています
まじめや努力を軽んずる風潮も広がっています

私たちは 無関心であることを 覚悟であることと勘違いしていないでしょうか
生き方を語ることを 敬遠していないでしょうか

生命を愛おむ
人とともに歩む
自分らしく心を輝かせる

道徳を教えることは 生き方を語ることです
自分を見つめ 「心の元気」を育てる力となります
道徳を教えることに ためらいはいりません
私たち大人の大切な仕事です

さあ はじめましょう
学校・家庭・地域で力を合わせ 子どもたちの「心の元気」を育てることを

県教育委員会は 県民の皆様方のご支援をいただきながら
道徳教育の推進に全力を尽くしてまいります

平成14年11月 広島県教育委員会 教育長 常盤 豊

「心の元気」が育つ環境をつくりましょう

この宣言は、県民ぐるみで心の教育を推進することを目的としたものです。



<p>学校で!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●教職員もいっしょになって「心の教育」を進めています。 ●心に響く道徳の題材による授業改善に取り組んでいます。 	<p>家庭で!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「だんご作り、おんぶ」ではなく「にややてみよう」を励まします。 ●子どもたちのがんばりを家庭や地域に伝えています。 	<p>地域で!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●笑顔を活かした「思いきつ運動」に取り組んでいます。 ●お年寄りの知識や経験に学ぶ機会をつくっています。
<p>道徳科で!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●道徳科で学習する機会を大事にしています。 ●教員がしっかりと授業や準備、評価づくりを執り進めています。 	<p>子どもたちとつくろう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちが地域行事のスタッフとして活躍しています。 ●子どもが地域を愛おむ心で社会のママを応援しています。 	<p>心をつなぐために!</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「おはよう」や「おやすみ」などのあいさつを大切にします。 ●思いを込めて子どもへの声かけを大切にしています。

学校・家庭・地域の境がなくなっていく中で、ときめき、ふんばり、つながるために上の例を参考に、それぞれ「子育て三原則」に基づき考えてください。

だが、それを助けてあげることが大切。
人だからずっとそうなってしまいかもしれない。
しかし、相手のことを思いやり、助けてあげるといじめはなくなると思おうし、
自分がいけないことだと信じこみ、それをつらぬき通し、自分がなくなるといえないと思うことが大切。
しかし、人の性格でだれでも、むかつくことやイラッとすることはあると思う。それもあつ。

苦い思い出

5月31日

他者理解

人間理解

価値理解

道徳科の目標

よりよく生きるための基盤となる**道徳性**を養うため、
具体的な学習活動

道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習を通して、

道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

主要内容

- 平成30年度各市町道徳教育推進協議会のアンケート結果より
- 今年度の本県重点目標
- 各市町道徳教育推進協議会の充実に向けて
- さらなる推進を目指して

5

平成30年度各市町道徳教育推進協議会のアンケート結果より

6

○ 道徳科の趣旨を踏まえた指導方法の充実

項目	肯定的な回答の割合		
	平成30年度 (2回目)	平成30年度 (1回目)	平成29年度 (2回目)
3-(1) 道徳科(道徳の時間)の内容は充実していると思いますか。	96.0%	95.4%	97.8%
3-(2) 道徳科の趣旨を踏まえた多様な指導方法の工夫を取り入れていますか。	95.4%	92.0%	89.5%
3-(3) 児童生徒が自分のことを振り返りながら考えるような指導の工夫をしていますか。	98.8%	98.6%	98.8%
3-(4) 児童生徒が友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりするような指導の工夫をしていますか。	98.8%	99.2%	98.2%
3-(5) 児童生徒は、道徳科(道徳の時間)で勉強したことを自分の生活にいかしていると思いますか。	93.2%	91.2%	93.5%

平成30年度各市町道徳教育推進協議会参加者アンケート結果(広島市を除く)

7

成果と課題

○道徳科の趣旨等についての周知が図られ、多様な指導方法の工夫が見られた。

- ・ 自分のことを振り返りながら考える
- ・ 友達と話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる

主体的

対話的

深い学び

●学習したことが生活の中で生かされていると十分に感じられていない。

8

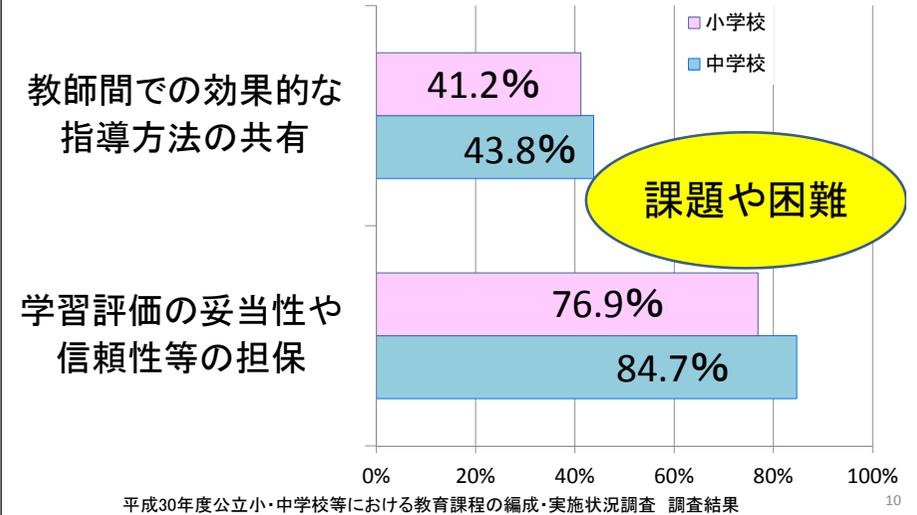
○道徳教育推進教師を中心とした協力体制

	項目	肯定的な回答の割合		
		平成30年度 (2回目)	平成30年度 (1回目)	平成29年度 (2回目)
5-(1)	道徳教育推進教師は機能していると思いますか。	86.8%	80.4%	83.8%
5-(2)	道徳教育推進教師は、教職員が協力し合う道徳科(道徳の時間)の指導体制の充実を図っていますか。	82.8%	77.0%	80.1%
5-(3)	機能化 道徳科の評価を組織的・計画的に推進するため、評価に関する研修の充実を図っていますか。	90.0%	77.3%	—
5-(4)	道徳教育推進教師は、道徳科(道徳の時間)で用いる教材の準備や掲示物の充実など、環境を整えていますか。	89.4%	87.0%	88.8%
5-(5)	道徳教育推進教師は、他の教師の相談役や情報提供をするなど、道徳教育の援助を行っていますか。	85.0%	79.4%	84.8%

平成30年度各市町道徳教育推進協議会参加者アンケート結果(広島市を除く)

9

道徳教育(「特別の教科 道徳」を含む。)を実施する上での課題や困難を感じること(平成30年度計画)



10

成果と課題

○道徳科における指導体制の充実が図られている。

●効果的な指導方法の共有や評価等に関する研修の充実等、道徳教育推進教師を中心とした機能的な協力体制が十分ではない。

↓
組織的・計画的な
取組の充実が必要

11

今年度の本県重点目標

12

今年度の重点目標

「深い学び」のある授業づくりに向けて

①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

組織的・計画的な評価にするために

②道徳科の趣旨を踏まえた評価の取組

道徳教育推進教師を機能させるために

③道徳教育推進教師の役割を明確にした体制づくり

3

①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

道徳科の目標

第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき、**よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため**、**道徳的諸価値についての理解を基に**、**自己を見つめ**、**物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え**、**自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習**を通して、**道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。**

「小・中学校学習指導要領 第3章 特別の教科 道徳」

14

「主体的な学び」の視点

- ・問題意識をもつ
- ・自分自身との関わりで考える
- ・自らを振り返る 等

児童生徒が真剣に考えること

「対話的な学び」の視点

- ・協働し、対話する
- ・多面的・多角的に考える
- ・学級経営の充実を図る 等

児童生徒が共に語り合うこと

15

考え

「主体的な学び」

議論する

「対話的な学び」

自分との関わりで捉え

多面的・多角的に考える

教師の明確な意図により「深い学び」へと向かう。

様々な場面、状況において、道徳的価値を実現するための問題状況を把握し、適切な行為を主体的に選択し、実践できるような資質・能力を育てる学習とする。

児童生徒が生き方について考えを深めること

16

前提

学級経営の充実
児童生徒の実態把握

学習指導過程や指導方法の工夫

手段

道徳科における 主体的・対話的で深い学び

「考え、議論する道徳」

- ・問題意識をもつ
- ・自分との関わりで捉えて考える
- ・多面的・多角的に考える
- ・自らを振り返る
- ・自己の(人間としての)生き方について考えを深める

目的

道徳的判断力、道徳的心情、道徳的实践意欲と態度を育てる

17

深い学びにつながる指導方法の例示

・読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習

教材の登場人物の判断や心情を自分との関わりにおいて多面的・多角的に考えることを通し、道徳的諸価値の理解を深めること

・問題解決的な学習

児童生徒の考えの根拠を問う発問や、問題場面を自分に当てはめて考えてみることを促す発問などを通じて、問題場面における道徳的価値の意味を考えさせること

・道徳的行為に関する体験的な学習

疑似体験的な活動(役割演技など)を通して、実際の問題場面を実感を伴って理解することで、様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養うこと

中央教育審議会答申(平成28年12月21日)

18

道徳科における質の高い多様な指導方法

これらは多様な指導方法の一例であり、それぞれが独立した指導の「型」を示しているわけではない。

道徳科における具体的な学習プロセスは限りなく存在し得るもの

19

②道徳科の趣旨を踏まえた評価の取組

道徳教育における評価の意義

観点

教師

教師が指導の目標や計画、指導方法の改善・充実に取り組むための資料となるもの

視点

児童生徒

自らの成長を実感し、意欲の向上につなげていくもの

指導に生かされ、児童生徒の成長につながる評価でなくてはならない。

指導と評価の一体化

20

道徳科の評価の基本的態度

道徳科は、道徳教育の目標に基づき、各教科、(外国語活動)、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によって**道徳性を養うことがねらい**である。

道徳性とは、人間としてよりよく生きようとする人格的特性であり道徳的判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲及び態度を諸様相とする**内面的資質**である。このような道徳性が養われたか否かは、**容易に判断できるものではない**。

しかし、道徳性を養うことを学習活動として行う道徳科の指導では、その**学習状況**や**成長の様子**を適切に把握し、**評価することが求められる**。

「小・中学校学習指導要領解説『特別の教科 道徳編』 第5章
「第2節 道徳科における児童(生徒)の学習状況及び成長の様子についての評価」

21

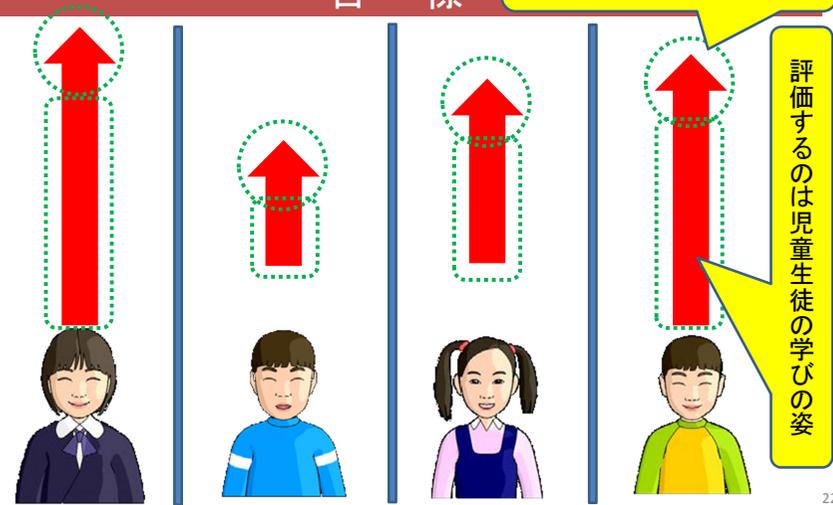
道徳科における評価

成長を受け止めて認め、励ます**個人内評価**

教師の指導の明確な意図

評価基準はなく、達成度は評価できない

目 標



22

道徳科の授業における児童生徒の評価の視点

道徳的諸価値の理解に基づく

- ・児童生徒がより多面的・多角的な見方へと発展しているか。
- ・道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか。

自己の(人間としての)生き方について考えを深める

これらの点を重視し、道徳科の学習活動に着目して評価する。

✗ ・ねらいとする道徳的価値について、道徳的な判断力等の諸様相が育っているか。

評価するのは困難

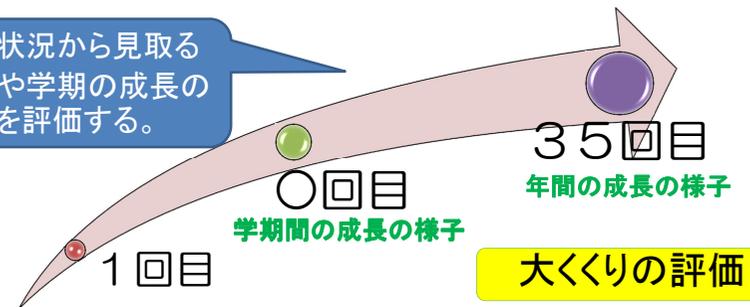
✗ ・ねらいとする道徳的価値が理解できたか。

理解させることを目的として評価する、他の教科とは異なる

23

道徳科の授業における児童生徒の評価の視点

学習状況から見取る
年間や学期の成長の様子を評価する。



1回目

学期間の成長の様子

35回目
年間の成長の様子

大きくりの評価

道徳的諸価値の理解に基づく

- ・児童生徒がより多面的・多角的な見方へと発展しているか。
- ・道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか。

自己の(人間としての)生き方について考えを深める

24

特に配慮すべきこと

- ・ 授業中の発言がほとんどない
- ・ 文章表現が得意ではない
- ・ 表情にも表れにくい 等

「困難さの状態」を把握した
道徳科の指導と評価への配慮

- ・ 発達障害のある児童生徒
- ・ 海外から帰国した児童生徒
- ・ 日本語習得に困難のある児童生徒 等

25

③道徳教育推進教師の役割を明確にした体制づくり

協力体制の充実

- ・ 校長の方針の下、学校が組織体として一体となって道徳教育を進めるために、全教師が力を発揮できる体制を整える必要がある。
- ・ 協力体制をつくるに際しては、まず、全教師が参画する体制を具体化するとともに、そこでの道徳教育の推進を中心となって担う教師を位置付けるようにする。

「小・中学校学習指導要領解説 総則編」

26

道徳教育推進教師の役割として考えられる事柄と具体的な行動例

【改訂版 道徳教育研修ハンドブックより抜粋】

事柄	具体的な行動例
道徳教育の指導計画の作成に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育の重点目標を全教師が共通認識できる機会をつくる。 ・ 見直しの視点を示す。(実態から、重点目標から等) ・ 指導記録を計画の見直しに生かせるように、指導記録を使った見直しの機会をつくる。
全教育活動における道徳教育の推進、充実に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の重点内容項目を、機会(学校行事・体験活動等と関連して)を見つけては確認する。 ・ 年間1回以上、各教科、総合的な学習の時間等との関連、体験活動や地域とのつながり等を年間計画や別業をもとに見直す機会をつくる。
道徳科の充実と指導体制に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内授業研、道徳教育研修の研修計画へ位置付ける。→記録の蓄積 ・ ティーム・ティーティング(TT)授業を計画する。(ゲストティーチャーの活用も含め) ・ 複数学年、学級による合同授業を計画する。 ・ ゲストティーチャー一覧表を作成し、共有化を図る。 ・ 全職員で関わるような仕組みを作る。※(所属校内部会の活用)
道徳教育の研修の充実に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内授業研修、道徳教育研修の研修計画へ位置付ける。 ・ 模擬授業の実施を提案する。

27

道徳教育推進教師の活動計画(例)

<道徳教育推進教師の活動計画(例)>



年度初めに、道徳教育推進教師としての活動の時期や内容を計画しておきましょう。

道徳教育の重点目標：自分自身と向き合い、誠実に生きていく子供を育てる。
自他の生命を尊重し、大切に育てる子供を育てる。
集団の中で自分の責任を果たし、主体的に協力する子供を育てる。

道徳教育の指標：

- ・ 人の気持ちがわかる人間になりたい。(肯定的回答 90%以上)
- ・ 人が困っているときはすすんで助けている。(肯定的回答 90%以上)
- ・ 児童会や学校行事などにおいて学校の一員としての役割や責任をしっかりと果たしている。(肯定的回答 90%以上)

月	〇〇市推進協議会	道徳教育推進計画	道徳教育推進教師が行うこと
4	第1回協議会 <8月18日> ○研究授業 ○道徳教育推進教師の役割について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内道徳教育推進委員会の確立 ・ 道徳教育推進体制の確立 ・ 全体計画・年間指導計画の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳推進委員会の活動計画提案 ・ 全体計画・年間指導計画の見直しの視点及び具体的な取組の提案 ・ 授業評価シートの作成提案 ・ アンケート調査作成提案
5		<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究授業の計画、授業評価項目の協議 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材の管理 ・ 研修だよりの発行
6		<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳用教材の確認 ・ 児童実態の共有 ・ 資料分析研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の時間における指導・助言 ・ アンケート調査の集計・分析
7		<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の時間についてのアンケート調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート調査、全体計画・年間指導計画の評価等に基づく取組の分析・改善策の提案
8		<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体計画・年間指導計画の評価・改善の協議 	
振り返り	○ほぼ計画通り提案し、実行することができた。		

28

道徳教育推進教師の活動の実際①

【全体計画(別葉等)の作成】

カリキュラム・
マネジメントの視点

学校教育目標、道徳教育の重点目標、学年重点目標を踏まえた別葉

学校教育目標
すずんで きたえ みかき のびる
～社会の変化に対応できる心豊かでたくましい子供の育成～

道徳教育の重点目標
○友達のおよさを見つけ、自ら進んで一緒に働き、遊び・学ぶ子供を育てる。
◎夢をもち、自ら進んで正しく生きようとする子供を育てる。
○身の回りに目を向け、甲斐のおよさを見つけ自ら進んで表現できる子供を育てる。

【高学年重点目標】
○友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていく。【B(10)友情、信頼】
○異性に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める。【C(13)公正、公平、社会正義】
○我が国・郷土の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、国や郷土を愛する心をもつ。【C(17)伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】

月ごとに	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
道徳科	いつも全力で！希望 オーストラリアで学んだこと&礼儀 遠見の子どもたち&善悪	友の命の大切さ 流行病の克服 見えた言葉A正直	天からの手紙&真実 さまりは病のため 母親の愛の大切さ 大切な命 一ふみ十歩自然	ちんもくのメッサーン&母親の愛の大切さ 母の愛の大切さ 消えたマイケルA希望	父の仕事(電車の運転手)&働き方 夢の国A希望 ペーター&ベン	心のしるし&友情 植物の力を借りて 人々を救うー大村野郎のこゝろ	眠から手へ、そらばわれた自由 夢の国A希望 友達の健闘の瞬間 イルカの海を守ろう	暖かくなると、おはなした自由 夢の国A希望 友達の健闘の瞬間 イルカの海を守ろう	正月料理の伝統 夢の国A希望 夢の国A希望 夢の国A希望	暖かくなると、おはなした自由 夢の国A希望 友達の健闘の瞬間 イルカの海を守ろう	暖かくなると、おはなした自由 夢の国A希望 友達の健闘の瞬間 イルカの海を守ろう
学校行事等	入学式&礼儀 交通安全教育 交通安全教育 交通安全教育	★運動会A正直 交通安全教育 交通安全教育	体育力テストA希望 プール開きA希望	★おれい&交通安全教育 交通安全教育 交通安全教育	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望	防犯教室A希望 社会見学A希望
児童会活動	児童会活動 1年生を導く会	えようり生命			児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動	児童会役員選挙 児童会活動

各教科等ごとに

道徳教育推進教師の活動の実際②

教育活動
全体を通じて

修道小学校道徳教育の取組

安芸太田町立修道小学校

1 体験活動と関連させた道徳の授業づくり

○学校行事のねらいと道徳の内容項目との関連

平成26年度 秋季大運動会実施計画

1 ねらい

- ・体力・表現力を養うとともに、最後まで協力して頑張りぬく態度を育てる。
- ・日常の体育活動を生かし、その発表の場となるように努力する。
- ・地域・保護者との交流を深め、一体となって運動会を進める。

道徳 低:1-(2)勤勉努力 2-(2)思いやり・親切 2-(3)信頼友情
中:1-(2)不撓不屈・努力 2-(2)思いやり・親切 2-(3)信頼友情
高:1-(2)不撓不屈・努力 2-(3)信頼友情 2-(5)感謝

安芸太田町道徳教育推進協議会ミニプレゼン資料「安芸太田町立修道小学校の取組」

道徳教育推進教師の活動の実際③

校長や教師等の
参加による指導

導入や終末への参加、
道徳の時間の授業に
についての指導・助言

TT授業による、
授業内容の充実
教材研究の深まり

他の教師とのティ-ムティーチング



その他の職員との
協力(教材提供など)

内容に応じて、資料の提供や、ビデオレターへの出演など

道徳教育推進便りの発行
校内研修の企画準備

北広島町立新庄小学校の取組

各市町道徳教育推進協議会の
充実に向けて

② 各市町教育委員会と連携した取組の推進

ア 広島県道徳教育推進連絡会議の開催

研修会等名	内容	期日	会場
広島県 道徳教育 推進連絡会議	県及び各市町の間で、道徳教育に関する情報交換や実践交流を行うことにより、本県道徳教育の充実を図る。 	①5月10日(金) ②2月7日(金) (研究協議会②と兼ねる)	①県立教育センター ②県庁 (予定)

イ 各市町道徳教育推進協議会への訪問(年2回)

今年度も年間2回、各市町道徳教育推進協議会等に訪問させていただき、各市町、各学校の道徳教育の充実に向けて、支援をさせていただきます。



37

令和元年度道徳教育推進連絡会議(第1回)

令和元年度道徳教育関連事業等について



【参考】

- 小・中学校学習指導要領解説 総則編
- 小・中学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編
- 改訂版 道徳教育改善・充実のための道徳教育研修ハンドブック
- 平成30年度道徳教育研究協議会(全体報告会)配付資料
- 平成30年11月小学校・中学校道徳教育指導主事連絡協議会配付資料
- 平成30年度公立小・中学校等における教育課程の編成・実施状況調査 調査結果

38